

市債(市で借りているお金)の現在高

平成30年3月31日現在

目的別では

一般会計	道路整備などに	52億4,581万円
	学校建設などに	49億5,159万円
	消防・防災などに	10億9,045万円
	衛生施設などに	8億2,231万円
	農業基盤整備などに	5億 815万円
	保育所建設などに	3億3,544万円
	その他	19億9,981万円
	臨時財政対策債	123億6,798万円
特別会計	病院事業に	219億3,109万円
	下水道事業に	37億7,282万円
	水道事業に	6億6,550万円

借入先別では

財務省から	371億7,383万円
銀行などから	92億2,484万円
地方公共団体金融機構から	49億7,298万円
旧郵政公社から	5億3,606万円
その他	17億8,324万円

市債の現在高	536億9,095万円
うち交付税算入見込額*	318億6,442万円 (59.3%)
差し引き(市の実質負担額)	218億2,653万円 (40.7%)

市債の現在高のうち、地方交付税として将来国から交付される額を除くと、市が実質的に負担する額は218億2,653万円で、全体の40.7%となっています。

その内訳は

市債の種類と現在高(1)	左のうち交付税算入見込み額(2)	市の実質負担額(1)-(2)
一般会計	273億2,154万円	239億3,157万円
特別会計	219億3,109万円	60億9,684万円
病院事業債	219億3,109万円	60億9,684万円
下水道事業債	37億7,282万円	18億3,601万円
水道事業債	6億6,550万円	0円
合 計	536億9,095万円	318億6,442万円
		218億2,653万円

※交付税算入見込額は、市債の償還に対して将来国から地方交付税として交付されるもので、国の理論計算に基づいて積算しています。

市の財産

平成30年3月31日現在

基金

土地

建物



186億9,096万円



2,186,518㎡



222,842㎡

一般会計の執行の様子

歳出

執行率82%

予算現額	326億7,378万円
支出済額	266億7,194万円

(執行率%)		
民生費	(85)	94億7,922万円 80億1,492万円
総務費	(90)	56億5,811万円 50億8,977万円
衛生費	(92)	43億3,845万円 39億7,626万円
公債費	(78)	28億6,820万円 22億4,144万円
教育費	(92)	28億1,698万円 25億9,111万円
農林水産業費	(53)	27億5,321万円 14億6,052万円
土木費	(59)	27億753万円 15億8,647万円
消防費	(82)	13億4,557万円 11億1,006万円
商工費	(90)	3億9,973万円 3億5,828万円
議会費	(96)	2億3,899万円 2億2,935万円
その他	(20)	6,779万円 1,376万円

用語の解説

民生費…児童・高齢者・障害者などの社会福祉にかかる経費
 総務費…庁舎管理や税金徴収、住民票などの発行にかかる経費
 衛生費…旭中央病院への負担金、健康増進、疾病予防、環境保全などにかかる経費
 公債費…事業を行うために国や銀行などから借り入れたお金の返済にかかる経費
 教育費…学校教育、社会教育などの教育行政にかかる経費
 農林水産業費…農林漁業の振興にかかる経費

市民が負担する税(平成30年度予算から)

平成30年度一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ279億9,000万円です。歳入のうち、市税は74億5,011万円(歳入の26.6%)を見込んでいます。

種 類		参 考		使 い 道
		1人当たり	1世帯当たり	
普通税	市民税	53,600円	136,800円	市が自由に使い道を決められる税金です 住みよいまちづくりのために活用します
	固定資産税	44,300円	112,800円	
	市たばこ税	7,600円	19,400円	
	その他	3,200円	8,100円	
目的税	都市計画税	3,800円	9,600円	公園や街路、下水道などの都市計画事業に活用します 観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用します
	入湯税	100円	400円	
合 計		112,600円	287,100円	

※その他は、軽自動車税・特別土地保有税。

※都市計画税は、都市計画区域内(旭地域の一部)の土地や建物に課税されています。

※1人当たり・1世帯当たりの額は、平成30年4月1日現在の人口と世帯数で単純に割り返したものです。

平成29年度の財政事情を公表します

市の家計簿

私たちが納めた税金や、国・県からのお金は、どのように使われているのでしょうか。
市の財政がどのように運営されているのかを知ってもらうため、平成29年度の財政事情を公表します。

問い合わせ先
財政課財政班

☎ 62・5316

人 □ 66,156人
(前年比▲688人)
世帯数 25,947世帯
(前年比+184世帯)
面積 130.45 k㎡
平成30年3月31日現在

執行の様子については3月31日現在の状況です。市の会計は水道事業会計を除き、5月31日までの出納整理期間があるため、決算額とは異なります。

歳入 収入率85%

予算現額 326億7,378万円
収入済額 277億1,588万円

90億1,129万円	(収入率%)	
89億9,625万円	地方交付税 (99)	
74億813万円	市税 (101)	
74億1,187万円		
37億154万円	県支出金 (50)	
18億5,166万円		
36億740万円	市債 (27)	
9億7,060万円		
31億8,789万円	国庫支出金 (87)	
27億6,598万円		
16億6,059万円	繰越金 (100)	
16億6,059万円		
10億8,000万円	地方消費税交付金 (104)	
11億2,709万円		
9億2,029万円	諸収入 (104)	
9億5,670万円		
6億4,596万円	使用料及び手数料 (92)	
5億9,738万円		
4億4,143万円	繰入金 (83)	
3億6,521万円		
3億8,835万円	分担金及び負担金 (85)	
3億2,907万円		
3億2,000万円	地方譲与税 (103)	
3億2,983万円		
3億91万円	その他 (118)	
3億5,365万円		

土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費
消防費…消防署などの整備や防災にかかる経費
商工費…商工業・観光の振興や中小企業の育成、企業誘致にかかる経費
議会費…議会の運営にかかる経費
その他…就労支援、災害により被災した施設の復旧などにかかる経費

特別会計の執行の様子

区分	歳入	歳出
病院事業債管理特別会計	予算現額 24億4,900万円 収入済額 24億4,699万円	予算現額 24億4,900万円 支出済額 24億4,699万円
国民健康保険事業会計 (事業勘定)	予算現額 107億4,900万円 収入済額 96億545万円	予算現額 107億4,900万円 支出済額 94億3,797万円
国民健康保険事業会計 (施設勘定)	予算現額 9,000万円 収入済額 7,778万円	予算現額 9,000万円 支出済額 7,649万円
後期高齢者医療会計	予算現額 5億9,400万円 収入済額 5億7,917万円	予算現額 5億9,400万円 支出済額 5億94万円
介護保険事業会計	予算現額 50億2,500万円 収入済額 44億5,842万円	予算現額 50億2,500万円 支出済額 43億9,797万円
下水道事業会計	予算現額 5億8,000万円 収入済額 5億7,179万円	予算現額 5億8,000万円 支出済額 5億1,426万円
農業集落排水事業会計	予算現額 1億5,200万円 収入済額 5,739万円	予算現額 1億5,200万円 支出済額 5,330万円
水道事業会計	収益的 予算現額 15億7,786万円	予算現額 14億2,836万円
	決算見込額 16億4,349万円	決算見込額 13億9,607万円
	資本的 予算現額 2億818万円	予算現額 4億1,800万円
	決算見込額 8,717万円	決算見込額 2億99万円